

当会会員の札幌ポデー工業（株）（札幌市）が、  
平成30年3月9日(金)付の、日刊工業新聞に紹介されました。

# タイで車体部品製作



JBMが車体の部品などを製作し  
完成した小型冷凍車

まず、JBMで車体の部品などを製作し、札幌ポデー工業で車両と荷台の組み立てなどを行い仕上げた。この手法により札幌ポデー工業の堀田社長は「通常、半年から1年ほどかかる納期を2、3カ月程度に短縮できる」とJBMとの連携に手応えを示す。

小型冷凍車は7月までに今回を含めて計50台製作する。太平興業

の藁谷昌弘取締役業務部長は「効率の良い形でやれている」と話す。

太平興業向け大型の冷凍車もJBMで荷台を製造し、札幌ポデー工業での加工などを通じて製作した。今後、冷凍機の設置やオプション整備も経て、3月中旬に登録する予定だ。大型冷凍車は「まずキャラバンとして展開したい」（藁谷取締役）としている。

## 関係会社と連携、納期短縮

JBMは、DTHDとビューテック（愛知県豊田市）が合弁で2014年10月に設立した。札幌ポデー工業も当初の技術協力から16年12月に出資した。

## 札幌ポデー工業

【札幌】タイの関係会社と連携して納期短縮。札幌ポデー工業（札幌市西区、堀田和宏社長、011・662・2511）は、タイで冷凍車車体製造を手がける関係会社のジャパン・ポデー・マニユファクチャリング（JBM）と連携し、積載量2トンの小型冷凍車2台を完成させた。ポデー・ティー・ホールディングス（DTHD、山形市）傘下で、三菱ふそう特約販売会社の太平興業（東京都千代田区）が3月中に登録し、4月にも販売を始める。

## 小型冷凍車2台完成